

令和8年度 第1回ニホンザル管理検討協議会

日 時 令和8年8月18日（火）10：30～12：00

場 所 岩手県水産会館 5階 大会議室

次 第

1 開 会

2 挨 拶

3 会長選出

4 議 事

（1） 令和7年度ニホンザル対策事業（報告）について 【資料1】

（2） 令和8年度ニホンザル対策事業（予定）について 【資料2】

（3） 第1次ニホンザル管理計画及び

令和9年度ニホンザル管理実施計画の案について 【資料3-1，2】

5 その他

6 閉 会

令和8年度 第1回ニホンザル管理検討協議会 出席者名簿

区分	所 属	職 名	氏 名	備 考
学識 経験者	国立大学法人 岩手大学 農学部	准 教 授	山 内 貴 義	
	国立大学法人 岩手大学 農学部	准 教 授	斎 藤 梨 絵	
	国立大学法人 山形大学 農学部	客 員 准 教 授	江 成 はるか	
	合同会社 東北野生動物保護管理センター	代 表	宇 野 壮 春	
関係 団体	公益社団法人 岩手県猟友会	大 船 渡 猟 友 会	佐 藤 武	
	岩手県鳥獣保護巡視員協議会	会 長	佐々木 実行	
	全国農業協同組合連合会 岩手県本部営農支援部	営 農 技 術 課 長	佐々木 歩	
行政	岩手県 農林水産部 農業振興課	担 い 手 課 長	櫻 田 学	
	釜石市 産業振興部 水産農林課	課長補佐兼林業振興係長	清 藤 剛	
	大船渡市 農林水産部 農林課	課 長	新 沼 裕 一	WEB参加
	住 田 町 林 政 課	課 長	堀 尾 昌 史	WEB参加
	宮古市 農林水産部 農林課	課 長	菊 地 政 幸	
			計12名	

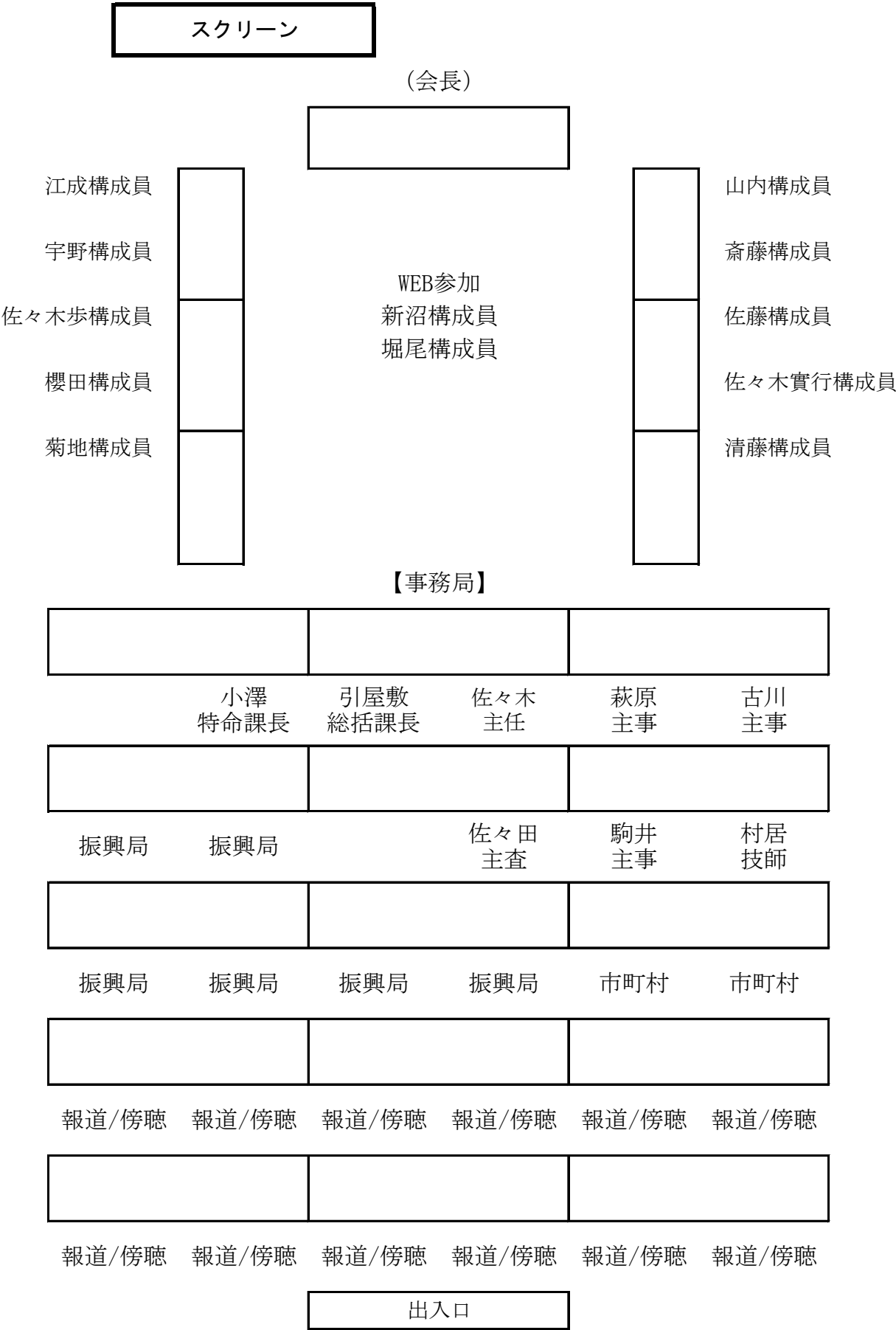
オブザー バー	盛岡市 玉山総合事務所 産業振興課	主 任	安 部 吉 将	WEB参加
	花巻市 農林部 農村林務課	主 査	滝 田 雄 太	
		主 任	天 沼 博 耀	
	久慈市 産業経済部 林業水産課	主 任	小 野 寺 翔	WEB参加
	住 田 町 農 林 商 工 課	主 事	金 大 成	WEB参加
	岩泉町 農林水産課 農業振興室	室 長	佐々木 寿志	WEB参加
	合同会 日本サル対策加速化事業所 (R8ニホンザル生息状況調査受託事業者)	代 表 社 員	三 木 清 雅	WEB参加
	盛岡広域振興局保健福祉環境部	技 師	多 田 福 望	
	県南広域振興局保健福祉環境部 花巻保健福祉環境センター	主 任	菊 池 一 馬	
	県南広域振興局保健福祉環境部 一関保健福祉環境センター	技 師	吉 田 野 乃 花	WEB参加
	沿岸広域振興局保健福祉環境部	技 師	高 橋 純 平	
	沿岸広域振興局保健福祉環境部 宮古保健福祉環境センター	主 査	澤 口 幸 司	
	沿岸広域振興局保健福祉環境部 大船渡保健福祉環境センター	技 師	多 田 圭 佑	
	県北広域振興局保健福祉環境部	技 師	吉 水 祐 太	WEB参加
	県北広域振興局保健福祉環境部 二戸保健福祉環境センター	主 任	横 澤 雄 貴	

事務局	岩手県環境生活部自然保護課	総括課長	引屋敷努	
		特命課長	小澤豊和	
		主査	佐々田丈瑠	
		主任	佐々木俊	
		主事	古川健	
		主事	萩原陽二郎	
		主事	駒井千輝	
		技師	村居勇祐	

第1回ニホンザル管理検討協議会 配席図

1 日時 令和8年8月18日（火）
午前10時30分～午前12時

2 場所 岩手県水産会館 5階 大会議室



ニホンザル管理検討協議会設置要綱

（趣旨）

第1 本県に生息するニホンザル（以下「サル」という。）の保護管理及び農林作物被害の防止等について、具体的な対策を検討し、適正な管理を実施するために必要な意見を聴取するため、「ニホンザル管理検討協議会」（以下「検討協議会」という。）を設置する。

（検討事項）

第2 検討協議会は、次に掲げる事項について検討する。

- (1) 第二種特定鳥獣管理計画の作成に関すること
- (2) 実施計画の作成に関すること
- (3) 個体数管理に関すること
- (4) 生息環境管理に関すること
- (5) 被害防除対策に関すること
- (6) モニタリング等の調査研究に関すること
- (7) その他サルの管理に関すること

（組織）

第3 検討協議会は、学識経験者、関係団体及び行政機関等のうち、環境生活部長が検討協議会の運営に必要と認め、就任を依頼し、これを承諾した者（以下「構成員」という。）により構成する。

2 検討協議会には会長を置き、会長は構成員が互選する。

3 会長は会務を総括する。

4 会長に事故あるとき又は会長が欠けたときは、構成員のうちから予め会長が指名する構成員が、その職務を代行する。

（任期）

第4 構成員の任期は構成員が就任依頼を承諾した日から、第1次ニホンザル管理計画の期間が満了する日までとする。

（会議）

第5 検討協議会は、必要に応じて環境生活部長が招集する。

2 環境生活部長は、必要と認めるときは、構成員以外の者に出席を求めることができる。

（庶務）

第6 検討協議会の庶務は、環境生活部自然保護課において処理する。

（その他）

第7 この要綱に定めるもののほか、検討協議会の運営に関し必要な事項は、環境生活部長が別に定める。

附 則

この要綱は、令和8年4月8日から施行する。

令和 7 年度ニホンザル対策事業（報告）について

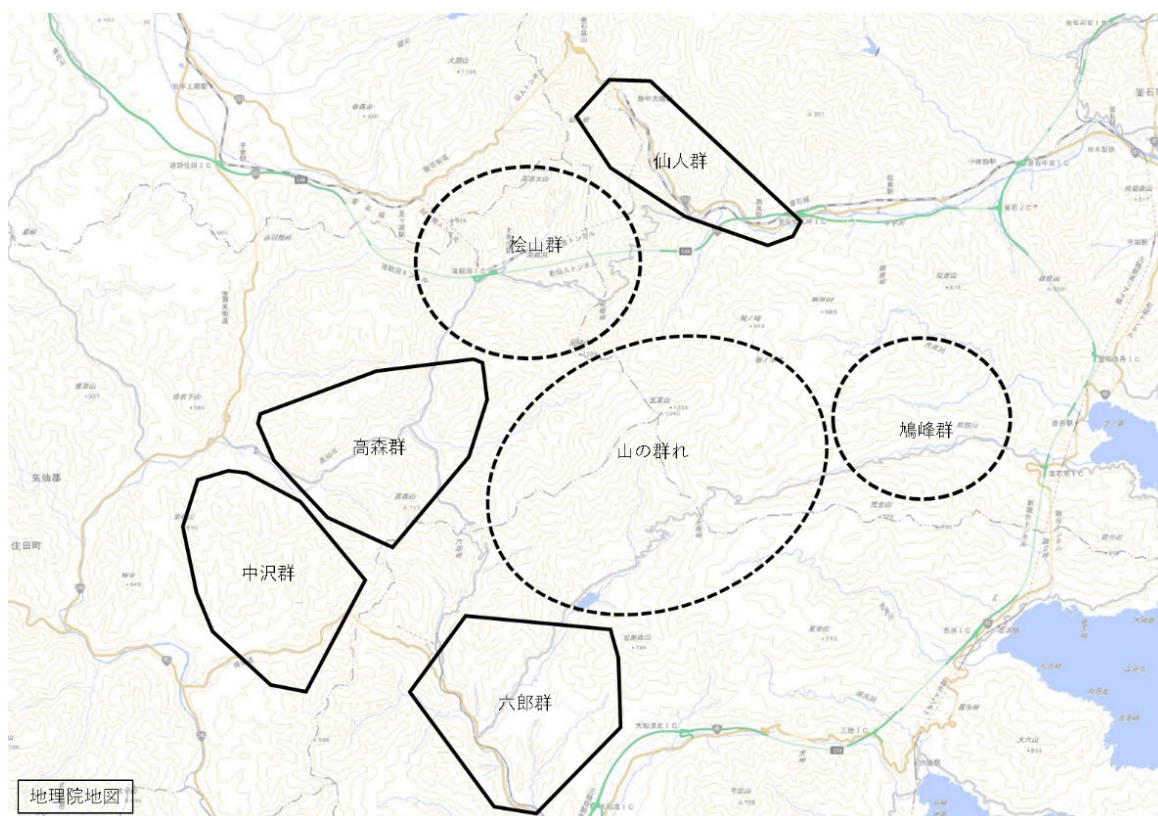
1 ニホンザル生息状況調査

（1）令和 7 年度生息状況調査の概要

令和 7 年度は、4 つの調査からなる生息状況調査を実施した。調査内容は表 1 のとおりで、それぞれの調査において対象とした群れについては図 1 のとおり。

内容	モニタリング調査 (聞き取り、アンケート)	地域個体群数調査 (ボイストラップ)	GPS 調査	群れの個体数調査 (カウント調査)
目的	生息の確認	群れの把握	加害群特定 と行動把握	群れサイズと 構成把握
① 釜石市、大船渡市、住田町 (高森群、仙人群、中沢群、六郎群) ※既往調査あり	(済)	(済)	高森群のみ実施 他 3 群れは既往 調査データ活用	実施
② 釜石市、大船渡市、住田町 (桧山群、山の群れ、鳩ノ峰群) ※既往調査なし	(済)	実施		
③ 宮古市、山田町、大槌町、陸前高田市 ※既往調査なし	実施			

（表 1）調査内容と対象群れについて



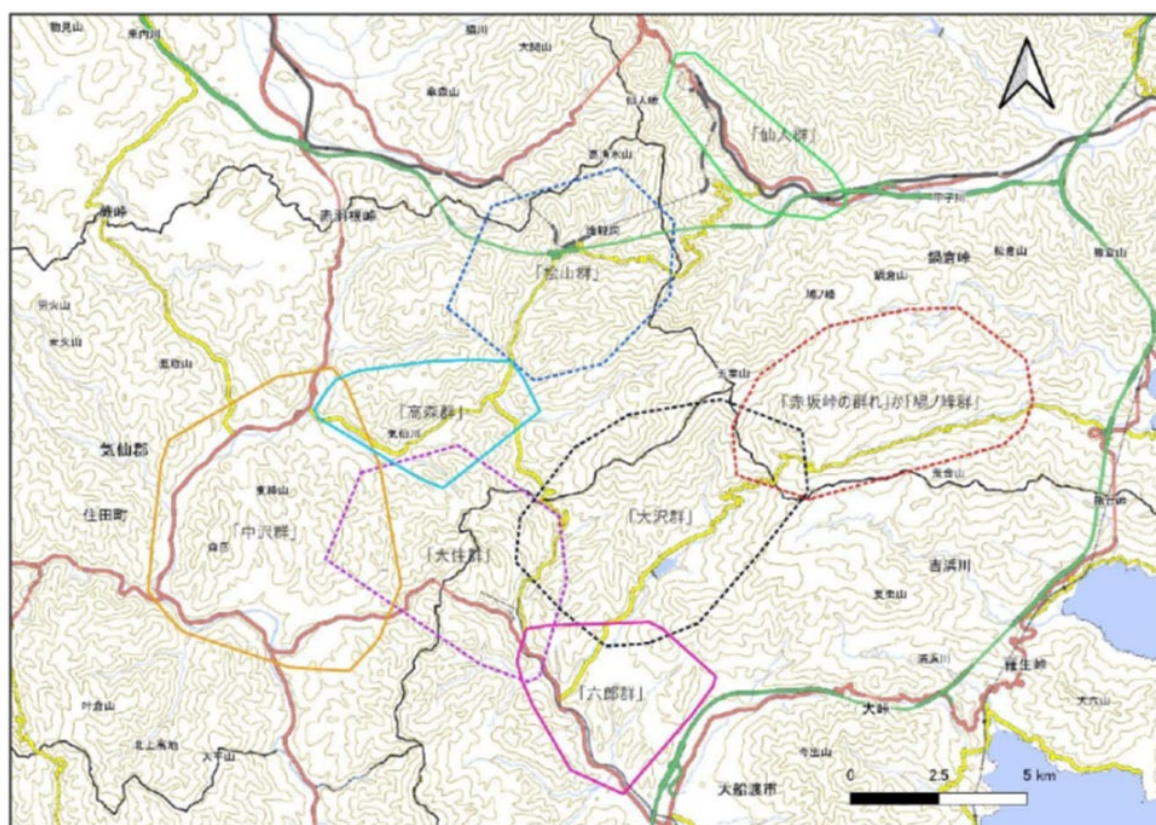
（図 1）令和 7 年度調査時に把握していた五葉山周辺の群れとその分布について

(2) 令和7年度生息状況調査の結果

調査の結果、県内にニホンザルの群れが分布する地域は5市町（宮古市、大槌町、釜石市、大船渡市、住田町）あり、市町によっては複数の群れが存在することが分かった（一部新規確認）。頭数が判明した群れは4群（仙人群、高森群、中沢群、六郎群）であり、頭数は208頭となった。

群れ名称		管理 ユニット	生息 市町名	個体数	加害 レベル
調査前	調査後				
仙人群	仙人群	五葉山 山系	釜石市	40	4
中沢群	中沢群		住田町	78	4
高森群	高森群			56	3
六郎群	六郎群		大船渡市	34	4
桧山群	桧山群		住田町	40超？	(未調査)
鳩峰群	赤坂峠の群れ 又は鳩ノ峰群		釜石市	(未調査)	(未調査)
山の群れ	大沢群		釜石市・大船渡市・住田町	(未調査)	(未調査)
(未確認)	大住群		大船渡市・住田町	(未調査)	(未調査)
大槌町の群れ	大槌町の群れ	非五葉山 山系	大槌町	(未調査)	(未調査)
(未確認)	宮古市の群れ		宮古市	(未調査)	(未調査)

(表2) 令和7年度調査内容と群れごとの個体数及び加害レベルについて



(図2) 令和7年度調査後の五葉山周辺の群れとその分布について

2 ニホンザル専門家会議

(1) 開催要旨

ニホンザル生息状況調査の結果を踏まえ、本県におけるニホンザルの保護及び管理の在り方や、第二種特定鳥獣管理計画策定の要否について検討。

開催時期	内容等
第1回会議（令和7年12月16日）	・ R7年度調査の中間報告 ・ 時点報告踏まえた対策等への助言
第2回会議（令和8年2月頃予定）	・ R7年度調査の成果報告 ・ 第二種特定鳥獣管理計画要否の意見聴取

(2) 会議の結果

ニホンザル管理計画の策定要否について協議を行い、次について合意を得た。

① ニホンザル管理計画について

新規に策定する方針で合意。

- ▶ 個体数は増加の傾向、遊動域が拡大傾向の群れあり、新規群れの確認
- ▶ 調査板4群中、3群で加害レベル4（最大5）、恒常的な被害発生
- ▶ 加害レベルを低下させることを前提に、捕獲と被害防除策を両立させた管理計画策定が必要（岩手県独自の被害防除対策レベルの設定）

② ニホンザル管理実施計画について

県で策定する方針で合意。

- ▶ 管理ユニットごとに計画が必要だが、五葉山山系ユニットと五葉山山系以外のユニット（このユニットは2つに分類される可能性）に大別され、いずれも複数の市町を含む
- ▶ 策定の際は、捕獲や防除をどのように進めるか市町の意見を聴取
- ▶ 捕獲の実施や捕獲後のモニタリング等は市町村において実施

③ 計画策定以外について

- ▶ 長期的には捕獲よりも効果的な対策は被害防除であることに留意
- ▶ 追払いは集落全体で実施することが効果的であり、研修等の実施が必要

3 令和7年度沿岸圏域野生鳥獣保護管理対策連絡会議

市町村担当者を参集し、野生鳥獣（特にニホンザル）の出没、被害及び防除対策の情報共有や意見交換を行うほか、外部有識者を招へいし、野生鳥獣の生態等に関する基本的知識や被害防除事例についての講演を実施。

沿岸広域振興局の主催により、講師に宇野荘春氏をお呼びし、令和7年6月10日

（火）に釜石地区合同庁舎にて開催。参集者は大船渡市、陸前高田市、住田町、釜石市、大槌町、宮古市、岩泉町、山田町、田野畑村（オブザーバーとして自然保護課及び振興局の担当部局（鳥獣、農林関係）も出席）。

令和 8 年度ニホンザル対策事業（予定）について

1 ニホンザル生息状況調査

未調査の群れのうち、被害等の発生がある群れを優先して実施。なお、未標識の（GPS 設置していない）群れであるため、4 群の内 2 群を実施する方針としている。

群れの名称	管理	生息	個体数	加害
調査後	ユニット	市町名		レベル
仙人群	五葉山 山系	釜石市	40	4
中沢群		住田町	78	4
高森群			56	3
六郎群		大船渡市	34	4
桧山群		住田町	40 超？	(未調査)
赤坂峠の群れ 又は鳩ノ峰群		釜石市	(未調査)	(未調査)
大沢群		釜石市・大船渡市・住田町	(未調査)	(未調査)
大住群		大船渡市・住田町	(未調査)	(未調査)
大槌町の群れ	非五葉山 山系	大槌町	(未調査)	(未調査)
宮古市の群れ		宮古市	(未調査)	(未調査)

（表 1）令和 7 年度調査内容と群れごとの個体数及び加害レベルについて

2 ニホンザル管理検討協議会

令和 7 年度に開催したニホンザル専門家会議において、ニホンザル管理計画及び管理実施計画の策定を行う方針が決定したことから、計画の内容について協議するもの。

開催時期	内容等
第 1 回会議（令和 8 年 8 月 18 日）	・ 令和 8 年度事業予定 ・ ニホンザル管理計画（素案）等の説明
第 2 回会議（令和 9 年 2 月頃予定）	・ 令和 8 年度調査の報告 ・ ニホンザル管理計画（最終案）等の報告

3 令和 8 年度沿岸圏域野生鳥獣保護管理対策事業

（1）開催時期（見込）

令和 8 年 12 月頃を予定

（2）開催内容（見込）

- ・ 管理計画・実施計画についての説明
- ・ 捕獲技術や追い払い技術に係る講演等